

おんしんの通信簿

仮決算のご報告など

第85号

令和5年度上期は、コロナ禍からの経済の回復や海外経済の動向の影響等から、金融市場環境は大きく変化しましたが、当金庫は顕在化する各種リスクへの対応に積極的に取り組む中、**税引後当期純利益は 8 億 2 千万円**を計上し、**自己資本比率**も、国の基準(4%)を大きく上回る **15.13%**を確保するなど、本年も**おんしん**は良好な**仮決算**を収めることができました。

これも、地域の皆さま方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

下期も引き続き、求められる変革に果敢に挑戦し、社会経済環境の変化への対応に柔軟に取り組み、地域の発展に貢献して参ります。

10月15日(日)に開催しました **おんしん講演会「おと&かたりの屋下がり」**では、多くのお客さまがご来場くださり、人気落語家の **立川生志師匠**の講演と **響ホール室内合奏団**の演奏を楽しんでいただきました。

また、11月8日(水)には2年ぶりとなる九州北部信用金庫協会主催の「**しんきん合同商談会**」が開かれて約 340 社が出展しました。

スモール イス ナイス!

これからも **お客様の役に立ち、お客様から選ばれる、地域のベスト金融機関**を目指していきますので、是非ご愛顧ください。



1. 主な計数

(単位：百万円、%)

	令和3年9月期	令和4年9月期	令和5年9月期	増減(率)
貸出金期末残高	130,654	138,415	169,983	22.80
預金期末残高	250,551	255,007	262,117	2.78
有価証券期末残高	65,254	73,880	63,344	△14.26
貸出金平均残高	129,742	133,710	163,224	22.07
預金平均残高	250,772	256,824	260,735	1.52
有価証券平均残高	64,052	76,379	78,349	2.58
預貸率(末残)	52.14	54.27	64.85	10.58
預貸率(平残)	51.73	52.06	62.60	10.54
業務純益	790	834	357	△57.21
経常利益	771	1,034	1,010	△2.34
当期純利益	665	817	821	0.53
自己資本比率	15.82	16.08	15.13	△0.95
自己資本の額	23,438	23,964	24,454	2.04
リスク・アセット等計	148,131	148,982	161,593	8.46

※ 令和4年9月期に対する増減(率)を表示しています。金額・率ともに単位未満は切り捨てています。

2. 貸出金の業種別状況(残高構成比)

(単位：%)

	製造業	建設業	運輸業	卸・ 小売業	不動産業	サービス業	地方公共 団体	個人	その他
4年9月	4.0	9.1	2.3	4.9	25.7	14.6	1.8	35.7	1.4
5年3月	3.5	7.7	2.3	4.2	23.4	13.4	2.0	42.8	0.4
5年9月	3.3	7.2	2.1	4.0	22.4	12.2	1.1	47.0	0.5

※ 「個人」は住宅および消費資金。

3. 不良債権(金融再生法開示債権)の内容

(単位：百万円、%)

	令和5年3月期	令和5年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,449	2,527
危険債権	3,504	3,802
要管理債権	0	0
合計	5,953	6,329
不良債権比率	3.77	3.70